

# 第1回 KIU 常任理事会議事録

日時 :平成10年10月26日(月) 午後4時~午後6時

会場 :モロロジー研究所 第一会議室

参加者 :岩田啓成(会長) 阿部孝(副会長) 大塚秀治、松本彰夫、中地孝博(事務局)

## 議案審議

### 議案1.料金の改定 - 事務局

県立校などから1台ないし小規模のコンピュータネットワークを PPP 接続したいという問い合わせがある。ほとんどの場合、一般の商用プロバイダーと料金のみを比較しているように思われる。今後も、このような問い合わせが寄せられることと考えられるが、現在の料金表にはそのような体系がないため、あらたに料金表を改定する必要があるのではないかと。

#### 記

KIU を選択する最大のメリットは、会員同士のコミュニティーに参加できることにある。提供するサービスの内容が違うので、商用プロバイダーの個人向けサービスに歩み寄るような料金体系は現状では必要ない。

### 議案2.入会および退会規則に定める別表について - 事務局

現在、正会員については組織に1メールアドレスを交付することになっているが、入会および退会規則の別表である「会員の受けるサービス」には、そのような表記はないため、追加する必要があるのではないかと。

#### 記

別表「会員の受けるサービス」の2(PPP 接続の場合)の末に、「1メールアカウント」を追加する。あわせて、現在の表記では、正会員および賛助会員、特別会員の区別が明確でないため、表記の方法を事務局で再検討することとする。さらに、サービスの中には有料のものと無料のものが混在しているため、無料のものには(無料)という表記を行う。

### 議案3 . KIU 運動会の件 - 運営委員会

11月7日に、学校および企業を対象とした運動会を開催する。概算の予算は50万円で、バーベキューも行いたい。この企画の趣旨は

- 1 各校にはインターネットの教育利用推進の中心人物がいるが、そうした先生方の負担を少なくするためにも KIU を理解していただき、事業に関わっていただける先生方の層を厚くしたい。
- 2 学校の情報教育に関するインフラはまだまだ整備されていない。しかも、このような機器類は寄付として受け取ることができないので、運動会の景品として提供する。

などが上げられる。

なお、現在の参加は6組織

#### 記

今年度については事業計画に入っていないため雑費収入としてモラロジー研究所の予算を使用する。来年度以降、参加校が増えた場合には規模を縮小するなどして対応する。

### 議案4 . ユーザ登録作業代支払いの件 - 運営委員会

現在、ユーザ登録については user-apply が行っている。user-apply は麗澤大学学生によるボランティアグループで、登録の要求があれば自宅からでも PPP 接続で作業を行っており、これにかかる通信費は自己負担となっている。

また、KIU 自体がボランティア運営のため経費分析を行いにくいいため、経費分析の意味も含め本年度初めに溯ってユーザ登録作業代を支払ってはどうか。

#### 記

ユーザ登録、PPP 接続および登録内容変更について、それぞれ1件につき200円を支払うものとする。同様に、KIU 技術部会員も、交通費、通信費を自己負担で行っているが、これについても支払うことで検討していくものとする。

## 報告事項

### 報告1 . 関宿町教育委員会訪問の件 - 事務局

10月23日に、関宿町教育委員会の橋本氏からの要請で訪問し、KIU についての説明を行った。現在、NTT 関連のプロバイダーとの比較検討中とのことであったが、KIU の推奨する LAN 間接続に大変興味を持った様子であった。

契約が決まった場合は、来年度は3校が接続する予定。

## 報告2 . 千葉県教育庁学校指導部( 接続組織: 土小学校 ) 入会の件 - 事務局

9月に柏市教育委員会の小林氏より、土小学校の栄養士がインターネット利用できるようにしたいとの連絡があった。これは文部省のプロジェクトであり、千葉県からは柏市立土小学校を含む5校が選ばれた。10月1日付けで千葉教育庁学校指導部に柏市立土小学校接続の見積りを提出し入会申請があった。会長の承認を得て10月20日に麗澤大学学生を中心に接続作業を行い、本日10月26日に請求書を送付した。

なお、この件に関して林理事より、100校プロジェクトの報告会において発表したいとの要請がある。

## その他

### 1) 技術部会報告

・10月4日に野田高等学校のライブ中継を技術支援し、これに関する技術的な確立ができた。現在のソフトでは同時に25しか利用できないが、新たにソフトを買えば解決される。

・9月および10月にUNIXの基礎講習会を開催した。内容的にはレベルの高いものであったが、参加者は非常に熱心であった。

今後は、月に1度程度で継続していきたい。また、講師を有料で技術部会が担当することも検討している。

### 2) 研究調査部会報告

研究調査部会については、現在、メーリングリストで意見交換のみ行っている。現状では窪田氏個人の負担が大きすぎるので、フォーラムの運営にも携わってもらいたいと考えていたが、難しいことがわかった。

### 3) NOC 報告

10月中旬に、接続校の学生がアダルト情報を見ているとの報告を柏市事務管理課経由で受けた。現状ではソフトも装置も買っていなかったため情報を制御していなかったが、急遽、フィルタリングの実装を開始した。後は各校をつなぎ変える作業であり、11月末までに完了する。

### 4) 人員配置についての要望 - 大塚

今後、接続校が増えてくると管理にかかる作業が増えてくることが予想される。そこで、事務作業を勘案した増員をお願いしたい。

#### **5) 将来的展開について - 大塚**

学校教育がある程度軌道に乗ってきたので、中長期的には社会教育についてどのように展開していくかを検討していく必要があるのではないか。特にモラロジー研究所は生涯学習のプログラムを持っている組織であり、地域とのネットワークを広げるためにも運営委員会に参加してもらいたい。

#### **6) 次回開催について**

現状として、この会が唯一の意思決定機関となるため、岩田会長のスケジュールを優先し月例で開催することとする。

以上